



北上の子

認め合い 伸ばし合う 心豊かな北上の子

北上小の合い言葉(三つの心) おもう心 むかう心 のびる心



北上小のブログへQRコード

朝夕ようやく涼しくなり、読書や音楽鑑賞など文化的なことを楽しむ季節となりました。子どもたちには図工や音楽の授業や行事などを通して、絵を描いたり、楽器を演奏したりするなど、「自分を表現する活動」を進めていきたいと思っています。

さて、先日の授業参観・懇談会ありがとうございました。子どもたちの生き生きとした姿をご覧いただけたと思います。子ども達は4月に話した北上小の合い言葉「三つの心」を確実に意識してくれています。そんな心の成長も感じ取っていただけたら幸いです。

今月末には4年生の「市内音楽会」、10月には5年生の「自然教室」6年生「修学旅行」、「演劇教室」、11月には「巡回音楽会」「北上祭り」などの行事が続きます。これらは「三つの心」を成長させる絶好の機会です。この秋の行事を通して、子ども達が成長する姿を見せてくれることを期待しています。

イザ!カエルキャラバン!・・・防災意識が高まりました!

PTA事業として6年目を迎えた「イザ!カエルキャラバン!」が9月7日(土)に行われました。起震車試乗・消火器訓練・ジャッキを利用した救出などの体験や、災害時の持ち出し品・災害時に役立つスキルなどの知識を、ゲーム的要素を取り入れた「小さな防災活動」として学ぶ機会としました。参加した子ども達はその後のおもちゃ交換やオークションなども楽しみ、笑顔で学んでくれていました。



10月の行事予定

1(火) ことば道場 クラブ(最終回)	15(火) 2学期始業式 委員会
2(水) 特日課	16(水) ハートタイム PTA役員会
3(木) 特日課(1年⑤カット) 就学時健診	19(土) 三P連指導者研修会
4(金) 特日課 1,2年クリエイティブワークショップ	21(月) 特4日課 市内教員研修会
6(日) 北上小学校区運動会	22(火) ㊦即位礼正殿の儀
7(月) 特日課	23(水) 6年⑥カット
8(火) 月時間割 6年修学旅行説明会 カウンセラー来校	24(木) 6年修学旅行
9(水) 5年自然教室 アルミ缶回収	25(金) 6年修学旅行
10(木) 5年自然教室 SG定例会	28(月) 読書旬間(~11/9) 読み聞かせ
11(金) 1学期終業式	29(火) ニコニコペアの日 ジンタ号 委員会
12(土)、13(日) ハ乙女神社祭典	30(水) 演劇教室
14(月) ㊦体育の日	11/5(火) 巡回音楽会(小さな音楽会)

※ 巡回音楽会(ニルバーナアンサンブル)11/5(火)13:55 体育館 保護者参観可です。

平成31年度 全国学力・学習状況調査について(北上小学校)

今年4月に実施された調査の結果から本校児童の学力や学習状況の概要をお知らせいたします。

国語 全国・県よりやや低い。
算数 全国・県よりやや高い。



各教科の特に良いあらわれと改善が必要なあらわれは、次の通りでした。

国語

《特に良いあらわれ》

- ・本や文章の全体をとらえ、必要な内容を的確に選ぶ出す力。
- ・文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらかくむ力。

《改善が必要なあらわれ》

- ・既習の漢字を、文や文章で正しく使う力。
- ・読み手に伝わりやすくするために、指示語や接続語を適切に用いて文を整える力。

【今後は…】

- ◎ノートや作文指導で意識して既習の漢字を用いる機会を設け、正確に漢字を書く力をつけます。
- ◎授業で扱う教材では接続語がどのように使われているかを押さえたり、接続語を用いて実際に文を書いたりする機会を設け、その意味を正しく理解し、読み手に考えがきちんと伝わる文を書く力をつけます。

算数

《特に良いあらわれ》

- ・棒グラフから、資料の特徴や傾向などの情報を読み取る力。
- ・図形の名称や形などについての理解。
- ・求めたい事柄を解するために必要な、伴って変わる2つの数量を見いだす力。

《改善が必要なあらわれ》

- ・かけ算やわり算のきまりや性質、式の意味を理解する力。
- ・問題を正確に読み取り、説明する対象が何かを明確にし、言葉や数を用いて的確に記述する力。

【今後は…】

- ◎計算のきまりを復習したり、式の意味を確認したりする機会を設け、正確な理解ができるようにします。
- ◎何を問われているのかを明確にし、言葉や数を用いて表現する機会を増やし、説明する力を高めます。

質問紙調査の結果から、全国や県と比べて、次のようなことが分かりました。



学習状況調査の結果

《特に良いあらわれ》

- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思ふ児童が、全国や県より多い。
- ・朝食を毎日食べている児童が、全国や県より多い。
- ・先生は、自分のよいところを認め、理解していないところを分かるまで教えてくれると考える児童が、全国や県より多い。

《改善が必要なあらわれ》

- ・同じ時刻に就寝や起床をしている児童が、全国や県より少ない。
- ・新聞を読んだり、地域の行事に参加したりする児童が少なく、地域や社会の出来事への関心が低い。